

2025
年度版

いちほり
こども・子育て
応援
BOX



モッテ、キックテ、
こどもテ、いちほり

いちはらこども・子育て応援BOX

妊娠・出産

NEW / 費用助成で負担軽減

01 不妊治療
(先進医療費) 助成

上限
3万円

02 多胎妊婦の
健診費用助成

5千円
x5

NEW / 妊娠の不安に寄り添います
03 妊婦のための支援給付
妊婦等包括相談支援事業

5万円
x2

04 妊娠判定検査費用助成

1万円
x2

家族で産後の生活をイメージ

13 プレ親教室

パパも
参加

産後のママを助産師がサポート

16 産後ケア事業

多子世帯は助成額UP

17 出産前後家事等
サポート事業

スマホから無料相談

22 母子保健オンライン相談
(妊娠・出産～15歳まで)

LINE
相談
可能

電話で不安をすぐに相談

23 子育てほっとダイヤル

乳幼児

高校生相当年齢まで拡充

05 子ども医療費助成 (0歳～高校生まで)

0歳
無料

保護者の所得制限なし

06 第2子以降保育料無償化

第2子以降
0円

第3子以降の給食費無償

08 第3子以降
学校給食費無償化

第3子以降
0円

NEW / 費用助成で負担軽減

07 1か月児健康診査
費用助成

上限
6千円

学用品費等の援助

09 就学援助事業

学用品
等援助

10 特別支援教育就学奨励費制度

NEW / 学校以外の学びもサポート

11 フリースクール利用料補助

月額上限
2万円

すぐ実践したくなる子育てスキル

14 前向き子育てセミナー
(乳幼児～小学生まで)

人気
講座

安心して子どもを預けられるサポート

20 ショートステイ、
トワイライトステイ

乳幼児から
小学生まで

高校・大学等進学の際に

12 教育資金利子補給金

利子の
1/2
最大48回

絵本の楽しさを伝えます

18 ブックスタート事業

子どもの居場所を提供

21 未来くらぶ(子どもの学習・生活支援事業)

送迎支援や子どもを預けられるサポート

19 いちはらファミリー・サポート・センター

すき間時間を若者の居場所に

15 理想の自習室

駅近

まずは気軽に相談

25 療育相談(発達に不安があるお子さんについての相談)

その悩み、気軽に話してみませんか

26 子ども・若者総合相談窓口

対面で不安をじっくり相談

24 子育て健康相談

中学生以上

結婚・移住

結婚相談員がサポートします

27 婚活 in いちはら

素敵なパートナーとの出会いをお手伝い

28 結婚相談

休日
結婚
相談

住宅取得費用の一部を補助

29 いちはら三世代
ファミリー定住応援事業

最大
110万円

2人の新生活を応援します

30 いちはら結婚
新生活応援事業

最大
130万円

安心して過ごせる居場所

31 こどもの居場所等
(地域・子ども食堂含む)

市原市
移住案内
はこちら



地域・
子ども食堂
はこちら



応援BOXの
ウェブサイト
はこちら



(その他の子育て・教育情報もあります!)

経済的支援

01 不妊治療 (先進医療費) 助成

不妊治療において、保険診療で行った生殖補助医療と併用して行った先進医療について、1回の治療に要した費用の10分の7(上限3万円)を助成します。令和7年4月から開始。

対象者 / 妊娠を希望する夫婦
問合せ / 子育てネウボラセンター

02 多胎妊婦の 健診費用助成

多胎妊婦は身体への負担が大きく、より多くの回数の健康診査が必要となる場合があります。受診票を使用できる妊婦一般健康診査14回分を超えた分につき、自己負担費用のうち1回当たり5,000円まで(計5回まで)を助成します。

対象者 / 多胎妊婦
問合せ / 子育てネウボラセンター

03 妊婦のための支援給付 妊婦等包括相談支援事業

妊婦に対して2回に分けて支給します。1回目は妊娠届け出の面談の際に申請(妊婦1人当たり5万円)の案内をします。2回目は新生児訪問の面談終了後に申請(妊娠している数に応じて、1人当たり5万円)の案内をします。流産・死産も本人からの申し出があれば支給の対象となります。

対象者 / 妊婦(流産・死産等も含む)
問合せ / 子育てネウボラセンター

04 妊娠判定検査費用助成

生活保護世帯又は市町村民税非課税世帯に属する妊婦に対し、初回産科受診(妊娠判定検査)の自己負担費用のうち1回当たり1万円まで(1年度に2回まで)を助成します。

対象者 / 妊婦
問合せ先 / 子育てネウボラセンター

05 子ども医療費助成

保険診療分の医療費一部負担額から入院1日300円、通院1回300円を超えた額を助成します。(調剤は保険診療分について無料)

対象者 / 高校生相当年齢まで(0~18歳まで)
問合せ先 / 子ども福祉課

06 第2子以降保育料無償化

第1子の年齢に関わらず、認可保育施設の0歳~2歳児クラスを利用する第2子以降の子どもの保育料を無償とします。

対象者 / 0歳~2歳
問合せ先 / 保育課

07 1か月児健康診査 費用助成

医療機関で受診した場合、乳児1人につき1回まで、健診1回につき6,000円までの費用を助成します。令和7年4月から開始。

対象者 / 1か月頃の乳児
問合せ先 / 子育てネウボラセンター

08 第3子以降 学校給食費無償化

子を3人以上扶養している家庭は、第3子以降の義務教育期間における市原市立学校(小学校・中学校)の学校給食費を無償化します。

対象者 / 小学校1年生~中学校3年生
問合せ先 / 学校保健課

09 就学援助事業

教育委員会が審査を行い、生活保護に準ずる程度に生活が困窮していると認定した家庭に学用品費等を援助します。

対象者 / 小学校1年生~中学校3年生
問合せ先 / 学校教育課

10 特別支援教育 就学奨励費制度

教育委員会が審査を行い、家庭の所得状況により学用品費などを援助します。

対象者 / 小学校1年生~中学校3年生(特別支援学級に在籍しているか通級指導教室に通級している場合)
問合せ先 / 学校教育課

11 フリースクール 利用料補助

学校に行かない、行けない子どもたちが利用するフリースクールの利用料を1月当たり2万円まで補助します。令和7年4月から開始。

対象者 / 小学校1年生~中学校3年生
問合せ先 / 子ども福祉課

イベント・講座・教室

13 プレ親教室

もうすぐパパやママになるご家族が安心してあかちゃんを迎えられるよう教室を開催します。妊娠中や産後の日常生活についての話、出産準備、おむつ交換や沐浴の練習をします。

対象者 / 妊婦と夫、パートナー又は家族
問合せ先 / 子育てネウボラセンター

14 前向き子育てセミナー (トリプルP)

誰もが持っている子育ての悩みを「楽しく前向きに」解決する講座です。講義、グループワーク、ロールプレイを通してすぐに実践できる子育てスキルを学びます。

対象者 / 子育て中の保護者等
問合せ先 / 子ども家庭総合支援課

15 若者の活動・応援拠点 (理想の自習室)

JR五井駅西口サンプラザ市原10階生涯学習センター内において、若者が自由に交流したり学習したりできる居場所を開設しています。開設日時等の詳細は、市の公式ウェブサイト等でお知らせします。

対象者 / 中学生~大学生世代
問合せ先 / 生涯学習課

12 教育資金利子補給金

株式会社日本政策金融公庫の教育資金一般貸付(国の教育ローン)を利用された場合に、その返済利子の2分の1を最長4年(48回)にわたり助成します。

対象者 / 高等学校や大学等で行われる教育を受ける者又はその親族
問合せ先 / 教育総務課

サポート

16 産後ケア事業

産後、家族から十分な支援を受けることが出来ない方、今回の妊娠・出産が多胎の方、産婦健康診査等で支援が必要と判断された方を対象に、お母さんの心と体のケアや育児の助言を行います。宿泊型(生後2か月未満)、日帰り型、訪問型を選べます。

対象者 / 産後1年未満の母とその乳児
問合せ先 / 子育てネウボラセンター

17 出産前後家事等 サポート事業

身の回りの世話や育児を支援するヘルパーの派遣を調整するとともに、利用料の一部を助成します。子ども3人以上なら無料。

対象者 / 妊娠中~出産後1年以内
問合せ先 / 子育てネウボラセンター

18 ブックスタート事業

幼児向け絵本の読み聞かせを行うなどして本の大切さや楽しさを伝えながら、絵本の配布を行います。

対象者 / 1歳6か月児とその保護者
問合せ先 / 中央図書館

19 いちはらファミリー・ サポート・センター

子育ての手助けをしたい方(協力会員)と子育ての手助けをしてほしい方(利用会員)が会員登録し、地域の会員同士で子育てをサポートし合います。

対象者 / 生後6か月~小学校6年生
問合せ先 / 子ども家庭総合支援課

20 ショートステイ、 トワイライトステイ

保護者の方が病気やその他の理由により、家庭で子どもを養育することが一時的に困難となった場合に、児童養護施設等へ子どもを預けることができます。

対象者 / 0歳~小学校6年生
問合せ先 / 子ども家庭総合支援課

21 子どもの学習・生活支援 事業(未来くらぶ)

就学援助もしくは生活保護を受ける世帯の子どもを対象に、学習支援や体験活動、生活に関する支援を行う居場所として、市内5会場(五井・市原・姉崎・菊間・牛久)で実施します。

対象者 / 小学校5年生~中学校3年生
問合せ先 / 共生社会推進課

相談

22 母子保健オンライン相談

LINE やメール、電話で産婦人科医、小児科医、助産師に相談ができます。

対象者 / 妊婦、15歳までの子どもの保護者
問合せ / 子育てネウボラセンター

23 子育てほっとダイヤル

乳幼児や妊産婦の健康や育児について電話で相談ができます。

対象者 / 妊産婦、乳幼児の保護者
問合せ / 子育てネウボラセンター

24 子育て健康相談

妊産婦・乳幼児を対象に妊娠出産育児に関する心配事や健康について個別に相談ができます。

対象者 / 妊産婦、乳幼児の保護者
問合せ / 子育てネウボラセンター

25 療育相談

心身の発達に不安のある児童とその保護者に対し、相談や個別指導を実施することにより、児童の健やかな成長を促すとともに、保護者の不安を解消します。

対象者 / 18歳未満の児童とその保護者
問合せ / 発達支援センター

26 子ども・若者総合相談窓口

子どもや若者、家族からのさまざまな相談に対して必要な情報提供や助言、適切な専門機関への紹介を行います。

対象者 / 39歳までの方とその家族
問合せ / 生涯学習課青少年指導センター内

27 婚活 in いちはら

市主催の婚活パーティー♡婚活セミナーも実施します。

対象者 / 年齢要件等はイベントごとに異なる
問合せ先 / 広聴相談室

28 結婚相談

登録制で結婚の意志を有する20歳以上の独身者を対象とした結婚相手の紹介や相談ができます。

対象者 / 市内在住か在勤の20歳以上の独身男性、20歳以上の独身女性(住所勤務地不問)
問合せ先 / 広聴相談室

移住・定住応援関係

29 いちはら三世代ファミリー定住応援事業

子育て世帯が市内で親世帯と同居または近居(2km以内)するため、新たに住宅を取得(新築・中古購入)する場合、その取得費用の一部を補助します。

対象者 / 市内で親世帯と同居または近居(2km以内)するため新たに住宅を取得(新築・購入)する方
問合せ先 / 住宅政策課

30 いちはら結婚新生活応援事業

39歳以下の若者が結婚やパートナーシップ届出を機に市内に定住するとき、その新生活に必要な住居費やリフォーム、引越費用の一部を補助します。

対象者 / 39歳以下の新婚等世帯
問合せ先 / 住宅政策課

こどもの居場所関係

31 こどもの居場所等(地域・子ども食堂含む)

こどもが気軽に立ち寄り、遊んだりして楽しく過ごせる場所です。みんなで食事ができる場所もあります。

対象者 / こども・親子・その他市民
問合せ先 / 子ども福祉課

問い合わせ先一覧

子ども福祉課	0436-23-9802
保育課	0436-23-9829
子ども家庭総合支援課	0436-23-9746
子育てネウボラセンター	0436-23-1215
発達支援センター	0436-36-6097
発達支援センター地域支援室	0436-63-6639
広聴相談室	0436-23-9706
共生社会推進課	0436-23-7605
住宅政策課	0436-23-9841
教育総務課	0436-23-9845
学校教育課	0436-23-9848
学校保健課	0436-23-9847
生涯学習課	0436-23-9850
子ども・若者総合相談窓口	0436-42-7001
中央図書館	0436-23-4946

取り組み
1

令和6年4月1日オープン!

子ども未来館 (we ほーる)

室内で小さいお子さまが遊べる場所や無料託児サービスがあるほか、小学生や中高生が楽しく遊べる居場所もあります。年間800以上のイベントも実施!未来館に来れば、毎日新しい楽しみがあります。こども家庭センター(子育てネウボラセンター、発達支援センター地域支援室)を併設し、気軽に子育てに関する相談もできます。



プレゼンテーションテラス

友達とおしゃべりしたり、ストリートピアノの演奏を聞いたり思い思いの過ごし方を楽しめます。



プレイルーム

3歳から小学校低学年のおさまが様々な遊びや活動を楽しめます。クライミングボードもあります。



体育室

バスケットボール、バレーボール、バドミントン、卓球などのスポーツで思いっきり体を動かせます。



子育てサロン

3歳未満のおさまと保護者の方が安心して過ごせます。読み聞かせや誕生日イベント、子育て相談もできます。

子ども未来館 (we ほーる)

住所: 更級 5-1-18 / 電話: 0436-25-0125 / 駐車場: 50台
アクセス: 小湊バス「we ほーる・保健センター・中央図書館前」下車すぐ



託児サービスで家族の方もほっと一息(無料)

保育士や看護師のスタッフが1歳から6歳まで(未就学児に限る)のおさまを1回2時間までお預かりします。子育ての合間に自分の時間をゆっくり過ごせます。*託児サービスの利用登録が必要です。0歳のおさまも15分限定でお預かり可能です。

取り組み
2

子ども未来基金



子ども・子育て支援目的で寄せられた、たくさんのお寄せ金は「子ども未来基金」に積み立て、保育所や遊具の整備など、子ども中心のまちづくりを進めています!

取り組み
3

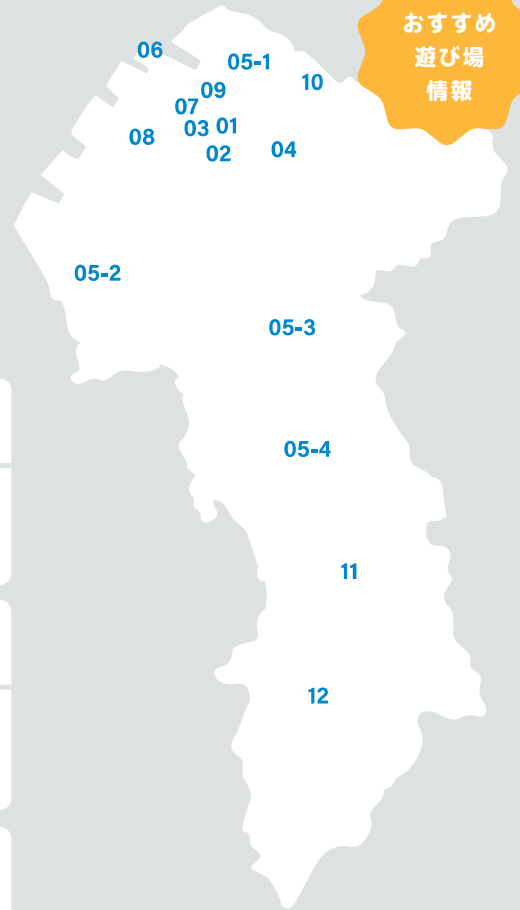
こどもまんなか応援サポーター就任宣言



国が掲げる「こどもまんなか宣言」の趣旨に賛同。いちはらの宝である子どもたちの健やかな成長を全面的にサポートします!

いちはら こども・子育て 応援MAP

おすすめ
遊び場
情報



01

いちはら子ども未来館
(we ほーる)

無料の屋内遊び場！詳しくは前のページを見てね。更級 5-1-18 / 子ども福祉課



06

オリジナルメーカー
海づり公園

手ぶらで親子釣り体験（中学生以下無料）海の見えるレストラン！五井 南海岸1-12 / 公園緑地課



02

上総更級公園

9.9ヘクタールの広さ。インクルーシブ広場、スケートコート、じゃぶじゃぶ池。更級 5-1-1 / 公園緑地課



07

宮田公園

ゴーカートや自転車で交通体験！五井東 2-9 / 公園緑地課



03

中央図書館

個室型授乳室を完備！赤ちゃんも一緒に、読書を満喫！更級 5-1-51 / 中央図書館



08

千種ふれあい公園

充実した遊具、夏は地面から噴水！千種 2-2 / 公園緑地課



04

市原歴史博物館

体験館併設。楽しく学べる体験イベントを毎週末開催！能満 1489 / 文化財課歴史博物館



09

八幡公園

フィールドアスレチック、夏はレジャープール！八幡 440 / 公園緑地課



11

市原湖畔美術館

高滝湖のほとり 自然の中にたたずむ美術館！不入 75-1 / 観光振興課



05

児童館

菊間・姉崎・三和・南部保健福祉センター内。親子で遊べて、子育て相談もできます。/ 子ども福祉課



10

ちはら台公園

芝生広場、ドッグラン、飲食施設！ちはら台西 3-3 / 公園緑地課



12

いちはらクオードの森

117ヘクタールの広さ。バーベキュー、キャンプ、貴重な動植物観察！柿木台 1011 / 公園緑地課



もっと、ぎゅっと、
こどもと、いちはら

「もっと、ぎゅっと、こどもと。いちはら」は、「親子のふれあいを大切に、親も子もまるとして支援して市原で幸せにする」という本市の強い思いを伝えるためのキャッチフレーズです。こどもたちを「ぎゅっと」抱きしめる、かけがえのない親子の時間を「もっと」持ちたいというすべての子育て世帯の願いを叶えたい。こどもや親の多様なニーズに「もっと」応えていきたい。地域の人々や様々な支援者と行政が一体となって、子育て世帯の親子を「ぎゅっと」やさしく包み込みたい。そういう思いを込めて、子育ての当事者である若手職員によるプロジェクトチームが考えました。

(問合先) 市原市役所 子ども未来部 子ども福祉課 TEL 0436-23-9802